

<第4237回>

目的地：霊山（三重）

担当者：熊谷

実施日：2022年4月17日（日）

形式：ハイキング

費用：¥3,380.-

参加者：10名

天気：曇り

行程：

柘植駅(10:03)→(10:44)林道霊山線分岐(10:52)→(11:25)霊山寺駐車場(11:35)→(11:37)霊山寺(11:42)→
→六地堂(12:18)→(12:48)霊山[昼食](13:23)→大平池分岐→(14:16)霊山林道分岐手前(14:24)→(14:40)福
地城跡(芭蕉公園)(14:55)→(15:10)道の駅いが(15:26)→(15:48)柘植駅[解散]

感想：

大阪駅から快速で出発し草津駅で柘植行乗り換え。集合地の柘植駅に到着すると、同じ電車に乗っていた人が合流し、計6名。この電車以外の人はいないかなと思いながら改札に向かうと、いろんなルートでアプローチしていた方が待っていました。特に、現在関東在住のYさんは帰省先からの参加とのこと、思わぬ再会に嬉しかったです。集合時間も遅かったので自己紹介も簡潔に計10名で早々と出発。まずは、大和街道の風情ある街並みを歩きます。名阪国道の高架をくぐり、山に入っていきます。しばらくは林道歩き。霊山林道の脇には毒草のmamungusaが沢山生えていました。また、ワラビも多数ありSさんは山菜取りをしていました。霊山林道には桜が多く植えられていてこの時期満開のはずでしたが、残念ながらソメイヨシノは散っていました。霊山寺駐車場でトイレをすませ、霊山寺へ。今年の霊山寺桜祭りは先週だったそうです。八重桜は咲いていました。また、霊山寺のイチヨウは見事な大木でした。秋の黄葉時期はきれいそうですね。雨が一瞬パラッと降ってきましたが、すぐ止まりました。霊山までの登山道はミツバツツジ、ツバキが美しく、クリンソウはまだ蕾でしたが、緑の葉を見ていると花期にまた訪れたいと思いました。また石仏も多数ありました。霊山は人気の山のように、入山者も結構いました。目的のアセビは霊山山頂に近づくにつれ、独特の樹形が姿をあらわし、寒かったのか予想よりは花が咲いていませんでしたが、それでも壺形の白い花の房を充分堪能できました。霊山山頂は大パノラマで、青山高原の風車群も見渡せました。山頂付近は霊山山頂遺跡となっており、平安時代には最澄創建の大伽藍があったそうで、窪地状の独特の雰囲気です。寒くなってきたので、昼食も早目に切り上げ下山を開始しました。山頂を過ぎるといきなり林道となり、アセビの群落もとぎれると、暗い植林地の急勾配の道をぐんぐん下ります。勾配がゆるやかになり、ほどなく行きルートと合流しました。ここからは、下山後のお楽しみ。まずは福地城跡(芭蕉公園)に向かいます。ここは中世の山城で石垣なども残っていて面白かったです。また、松尾芭蕉生誕の地の碑もありました。最後に道の駅いがに立ち寄り、タケノコやコゴミなど買い物を楽しみました。霊山は全体に植物の豊かさが印象的な山でした。遠方でしたが、皆様お疲れ様でした。

特記：

途中、霊山寺駐車場、福地城跡、道の駅いがにトイレがあります。